

1/28(日)
ふじみ野市産業
文化センター

成年後見に代わる 新しい財産管理のかたち



講師：
司法書士
飯島克仁

家族信託専門士・司法書士が教える！

認知症による 資産凍結を防ぐ！ 家族信託セミナー

国民の4人に1人が65歳以上という超高齢社会において、認知症患者の数は、厚生労働省の推計で約462万人に上るとされています(平成24年時点)。認知症により判断能力が失われると、定期預金の解約、不動産の売却といったことができなくなり、成年後見制度を利用せざるを得ない状況になります。そんな中、近年、成年後見に代わる財産管理の方法として、注目を集めているのが「家族信託」です。当日は、仕組みから活用事例まで、わかりやすくお話しします。

こんな方はぜひご参加ください

認知症に備えて、今のうちから財産管理を子どもに任せておきたい
親が認知症になっても、成年後見を使わずに財産を管理したい
親と共有名義で持っている不動産を、スムーズに売却できるようにしておきたい
など、財産管理に不安をもつ高齢者や、そのご家族に聞いていただきたい内容です

セミナー概要

日時: 2018/1/28(日) 14:00 ~ 15:30
場所: ふじみ野市産業文化センター第1会議室
住所: ふじみ野市うれし野2-10-48
交通: 東武東上線ふじみ野駅西口より徒歩5分
定員: 8名(受講費は無料)

セミナー内容

認知症の高齢者の財産管理
成年後見のデメリット
家族信託とは？
家族信託の機能はここがスゴい！
家族信託の活用事例 など

講師プロフィール

1974年埼玉県毛呂山町生まれ。県立川越高校卒業後、早稲田大学を経て、2009年いじま司法書士事務所を開設。家族信託を活用した認知症・相続対策を手掛けることができる埼玉県では数少ない専門家として活躍中。(一社)家族信託普及協会認定家族信託専門士。

お申込

いじま司法書士事務所のホームページ
<https://ijima-shihou.com/7643/> または
お電話(049-256-4961)より、お申し込みください

セミナー参加者には、小冊子「成年後見を使わずに、高齢者の財産を管理する方法」を進呈！

成年後見を使わずに、
高齢者の財産を管理する方法
～家族信託を活用した新しい財産管理のカタチ～

この小冊子には書かれていません！
● 認知症の予防、早期発見の重要性
● 認知症の診断、治療の最新情報
● 認知症のケアの最新情報

いじま司法書士事務所
発行: 2018.01